特集：「年金」

年金記録問題に伴って、図書館にも「昔、三島市内の会社に勤めていたが名前が

わからなくなってしまった」と調べに来た方がいました。皆さんにも「ねんきん特別便」

が送られ、記録に間違いがないか確認されたことと思います。

自己判断・自己責任が求められる今、まず自分の年金見込み額を把握した上で、

日々更新されるニュースや情報を自ら取り入れていく努力が必要です。

図書館に所蔵している年金に関する資料を紹介します。

★図書

『[保険と年金の動向](http://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/cgi-bin/detail?NUM=001597440&CTG=1&RTN=01&SID=000278942&RTNPAGE=/search.shtml)　２００８年』　厚生統計協会編　厚生統計協会　2008.11

　医療保険、介護保険、年金制度の動向を解説。2008年度版。

『[年金の基礎知識](http://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/cgi-bin/detail?NUM=001558776&CTG=1&RTN=01&SID=000270818&RTNPAGE=/search.shtml)－厚生年金・国民年金・共済年金－〔２００９年版〕全訂版』　服部営造編著　自由国民社　2008.8

『[どうする！あなたの社会保障　３](http://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/cgi-bin/detail?NUM=001498294&CTG=1&RTN=01&SID=000270819&RTNPAGE=/search.shtml)』　唐鎌直義編　旬報社　2008.2

『[手紙で調べる自分の年金](http://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/cgi-bin/detail?NUM=001511664&CTG=1&RTN=01&SID=000270820&RTNPAGE=/search.shtml)』　今泉善雄著　ダイヤモンド社　2008.3

『[年金制度は誰のものか](http://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/cgi-bin/detail?NUM=001527355&CTG=1&RTN=01&SID=000270821&RTNPAGE=/search.shtml)』　西沢和彦著　日本経済新聞出版社　2008.4

★雑誌　「[日経マネー](http://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/cgi-bin/search?MAGAZINE=ON&ITEM1=A&KEY1=%82%c9%82%c1%82%af%82%a2%82%dc%82%cb%81%5b&COMP1=1&MAXVIEW=20&RENTPAGE=/search.shtml)（2009年１月号）自分年金１億円マニュアル」　日経BP社

★関連するホームページ

「厚生労働省年金財政ホームページ」<http://www.mhlw.go.jp/topics/nenkin/zaisei/index.html>

　　公的年金制度の概要、財政状況

「厚生労働省法令等データベース」<http://wwwhourei.mhlw.go.jp/hourei/index.html>

　　厚生労働省所管の法律、政令、省令、告示、訓令、通知、公示等の検索。2ヶ月毎の更新。

「社会保険庁」<http://www.sia.go.jp/>　　　年金相談コーナー（Q&A）、こんなときどうする？申請・届出の種類

「国民年金」（三島市）<http://www.city.mishima.shizuoka.jp/web_contentlist0206.html>

2009年1月15日発行



今月のピックアップー新着資料から

自分の部署には、優秀な職員がいないから業績がよくならないのだ！　そう考えているあなた・・・、それは間違いです。著者は、マネジメントをしなくても役立つ部下はどこにでもほんの一握りしかいないのが事実で、組織の「２・６・２の法則｣では、（マネジメントしなくても）役立つ部下は２割しか存在しないと言っています。

では、残りの８割の凡人をマネジメントして戦力にするためには、どうするべきでしょうか。マネージャーの仕事は、確認、助言、教育を行い、部下の成長環境を創ることです。そのためには、｢やる気｣にまかせず、知識を伝承するためにもきちっとした｢マニュアル｣を作成する、そして部下の仕事を確認し、その内容を助言し、能力アップのための教育を行うことが必須としています。

　人のせいにするのではなく、自分の正しいマネジメント力をアップする、発想の転換の意味でも一読の価値ありです。

『[部下は取り替えても、変わらない！](http://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/cgi-bin/detail?NUM=001579649&CTG=1&RTN=01&SID=000279151&RTNPAGE=/search.shtml)』

‐今いるメンバーで最強の組織を作る！超マネジメント術‐

藤本篤志著　すばる舎

　　　

レファレンス事例

『みしまコロッケ』のような「地産地消」を意識したメニューを開発したいが、参考になる本はないか。

**「レファレンス　サービス」とは？**

司書が、あなたの調べたいことについて、資料や情報を探して紹介したり、調査法などの相談に応じるサービスです。

**＜調査過程＞**『しずおか』『みしま』と『野菜』など二種類のキーワードを組み合わせて蔵書検索をする。

　　　『箱根西麓野菜』などのキーワードも試し、更にレシピ本などで調理法を調べる。日本十進

分類表（図書館メールマガジン第９号を参照）で５９６（料理）の本が役に立つ。

次に、民俗学の食習慣などへ調査の範囲を広げる。書棚は分野ごとにわかれているので

各々を実際に確認する。

世間の潮流も視野にいれるため、年鑑等もチェック。年鑑や白書に掲載されている総論は、年度ごとに違うテーマを掘り下げているので便利。

**＜回答＞**

『[おらっちの野菜ものがたり](http://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/cgi-bin/detail?NUM=001526715&CTG=1&RTN=01&SID=000276184&RTNPAGE=/search.html)－箱根西麓野菜－』　三島市 2008

『[箱根で実験するシェフの夢オーベルジュの夢](http://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/cgi-bin/detail?NUM=000139642&CTG=1&RTN=01&SID=000276186&RTNPAGE=/search.html)』　勝又登著　中央公論社 1992

『[日本の食生活全集　２２　聞き書静岡の食事](http://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/cgi-bin/detail?NUM=000306925&CTG=1&RTN=01&SID=000276189&RTNPAGE=/search.html)』　農山漁村文化協会　1986

『[食料白書　２００６年版](http://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/cgi-bin/detail?NUM=001299718&CTG=1&RTN=01&SID=000276190&RTNPAGE=/search.html)　「地産地消」の現状と展望』　食料白書編集委員会編

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　農山漁村文化協会 2006



図書館のおしごと紹介

「選書」

平成19年度に図書館が受け入れた資料（図書・雑誌・視聴覚資料）は、購入・寄贈あわせて約３万点です。これらの資料は、基本的に図書館の司書が約１0人で選書※し、購入するかどうか、または寄贈を受けるかどうか、を判断して蔵書に加えています。今回は司書がどのように選書をしているかご紹介します。

平成19年度に発行された資料は、図書だけでも約８万点。とても全部を手に取って読むことはできません。そこで、取次ぎ会社から送られてくる、今後発行される図書のカタログ（毎週発行）や、出版社から直接送られてくるちらし、または見計らい※などを利用して選書します。古書についても同じように選書します。

まず、利用対象や分野ごとに担当を決め、各担当が、タイトル・著者・出版社・件名・キーワード・表紙・目次・書評（新聞・書評誌・ネット等を利用）などを１点ずつチェックして、その資料自体について検討します。次に、すでに所蔵している類書やその利用状況などを調べます。そのために、インターネットの検索、時事ニュースや社会動向の把握、図書館システムによる各種統計帳票のチェック、実際に棚を眺めに行く、日ごろの接客の中からヒントを得るなど、毎日の知識と経験の蓄積が欠かせません。さらに、個人の趣味に偏らないよう毎週選書会議を行っています。また、地域の情報センターとしての図書館が市民に認知され、利用者が平成９年の開館時の２倍に増加した反面、予算は減少傾向です。そこで、利用者の要求に応えるだけでなく、公平中立な立場で、公共図書館にふさわしい蔵書構成となるよう努めています。

※　図書館用語の豆知識

｢選書｣･･･図書館の蔵書として必要な資料(印刷資料、電子情報源等）を選定し、収集し、蔵書を構築すること。

「見計らい」･･･出版目録、資料情報等を見て選書するのではなく、現物を見て選書する方法。

**図書館は、隔月15日に、三島市職員向けにメールマガジンを発行します。**

**ご意見・ご質問は図書館本館へ。電話９８３－０８８０（内線６３８９）**

<http://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/>

**図書館は、隔月15日に、三島市職員向けにメールマガジンを発行します。**

**ご意見・ご質問は図書館本館へ。電話９８３－０８８０（内線６３８９）**

<http://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/>